

2020 年度秋季大会（オンライン）の報告

大会・企画委員会，沖縄 LOC，オンライン LOC

開催概要

2020 年度秋季大会は，沖縄県那覇市で実施される予定でしたが，新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大の影響を受け，オンライン上にて開催することが 2020 年度第 2 回理事会（2020 年 6 月 3 日）にて決定されました。

秋季大会は 2020 年 10 月 29 日（木）～31 日（土）に開催され，670 名（SSJ 会員 558 名，CTGS 会員 6 名，非会員 106 名）の参加がありました。プログラム確定後の講演発表数は口頭 176 件，ポスター 141 件の合計 317 件で，発表キャンセルはありませんでした。そのほかに，地震学会賞受賞者 1 名，若手学術奨励賞受賞者 3 名，技術開発賞受賞者 2 名による記念講演がありました。団体展示もオンラインで実施し，11 団体が出展しました。

今年度の秋季大会では，CTGS との共同特別セッションとして，S22「琉球弧のジオダイナミクス」の他，2 件の特別セッション「観測地震学のフロンティア～稠密地震観測の未来像～」 「機械学習による地震学の未来の開拓」が開催され，活発な議論がなされました。

今年度は，大会 1 日目の午前に，受賞者による記念講演を設けました。大会 3 日間ともに 4 会場同時並行で口頭発表のセッション（受賞記念講演を除く）を行いました，大会 2 日目，3 日目の夕方にポスター発表のコアタイムを設けました。口頭発表の時間は，原則として 1 件あたり 15 分（講演 12 分，質疑 3 分）としました。

オンライン利用統計情報

大会期間中（2020 年 10 月 29 日～31 日）の大会会場サイトへのアクセス数は，合計 123,293 件（29 日：34,309 件，30 日：49,207 件，31 日：39,777 件）となりました。

Zoom 及び Webex を用いた口頭講演における各日各会場での参加者数（重複なし）は以下の通りです。 ※括弧内の数値は Webex の参加者数

10 月 29 日（木）受賞記念講演 A 会場：420（160*）

10 月 29 日（木）一般公演 A 会場：228（160*）

10 月 29 日（木）一般公演 B 会場：229（30）

10 月 29 日（木）一般公演 C 会場：242（60）

10 月 29 日（木）一般公演 D 会場：215（30）

10 月 30 日（金）一般公演 A 会場：247（64）

10 月 30 日（金）一般公演 B 会場：368（61）

10 月 30 日（金）一般公演 C 会場：285（53）

10 月 30 日（金）一般公演 D 会場：313（52）

10 月 31 日（土）一般公演 A 会場：315（51）

10 月 31 日（土）一般公演 B 会場：202（29）

10 月 31 日（土）一般公演 C 会場：310（41）

10 月 31 日（土）一般公演 D 会場：83（260**）

*29 日（木）受賞記念講演 A 会場＋一般講演 A 会場の参加者数

**31 日（土）一般講演 D 会場のうち，S22 セッションは Webex のみで開催。

コメント機能を用いたコメント数は合計 892 件（コメント機能の利用者は 209 名）にのぼり，e-Poster を用いたポスターセッションにおいても，活発な議論がなされました。

学生優秀発表賞

今年度も，学生による優れた研究発表を奨励し，研究発表技術の向上を目的とした「学生優秀発表賞」の審査を行いました。口頭発表とポスター発表のどちらも対象です。オンライン上でポスター審査を行うために 1 日目の夕方に審査セッションを設けました。今年度の審査員には理事，代議員，大会・企画委員会委員から 23 名が選出され，51 件の発表を審査しました。選考結果と受賞者については，12～14 ページに発表されています。

アンケート結果

大会終了後に会員に向けて，オンライン大会の満足度や課題と来年度の開催形態に関するアンケートを実施しました。11 月 13 日から 27 日の 2 週間の回答期間中に，238 件の回答を頂きました。結果の詳細は，秋季大会のウェブページ (https://www.zisin.or.jp/wp-content/uploads/2020/12/2020-SSJ_FM_Questionnaire_Summary.pdf) で公開しました。ご協力ありがとうございました。

今年度のオンライン大会に関して，6 割以上の方が 5 段階中 4 以上の満足度だったという結果になりました。課題や改善点に関する多くの意見も頂きましたので，今後の大会開催の際に参考にさせていただきます。

仙台で開催予定の 2021 年度大会に関しては，現地参加を希望する意見がやや多いものの現段階では多くの方が未定という状況でした。今後の新型コロナウイルスの感染状況と社会情勢を注視して開催形態を検討して参ります。

来年度の案内

さて，来年度の秋季大会は宮城県仙台市の仙台国際センターにおいて，2021 年 10 月 14 日（木）～16 日（土）の

日程で開催される予定です。今年度に引き続き、会員の皆様の積極的な投稿・参加を期待しております。

謝辞

表彰委員会、広報委員会の皆様には、表彰式（受賞記念講演）と記者懇談会の開催に際しましてそれぞれご協力をいただきました。特別セッションコンビーナの皆様におかれましては、従来の現地大会と同様に積極的なセッション提案をいただき、多数の発表や活発な議論の場をご提供いただきました。また、オンラインという初の試みにも関わらず、今大会においても学生優秀発表賞の審査が実現できたことは、審査員をお引き受けくださった皆様のお力添えによるものです。大会当日は、座長の皆様の円滑かつ的確な司会進行なしに口頭講演を滞りなく実施することはできませんでした。

最後になりましたが、今回のオンライン大会の準備、運営にご協力いただいた全ての関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、大会にご参加いただきました皆様のご協力に深く御礼を申し上げます。

大会プログラムの修正

○学生優秀発表賞審査セッションの修正

[S09P-03] 日本海東縁地域の応力場と発生した地震の断層面との関係 (2)

* 田上 綾香 1, 岡田 知己 1, 酒井 慎一 2, 大園 真子 2,3, 勝俣 啓 3, 小菅 正裕 4, 山中 佳子 5, 片尾 浩 6, 松島 健 7, 八木原 寛 8, 中山 貴史 1, 平原 聡 1, 河野 俊夫 1, 堀 修一郎 1, 松澤 暢 1, 2011 年東北地方太平洋沖地震緊急観測グループ. (1. 東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター, 2. 東京大学地震研究所, 3. 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター, 4. 弘前大学理工学研究科, 5. 名古屋大学大学院環境学研究科, 6. 京都大学防災研究所地震予知研究センター, 7. 九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター, 8. 鹿児島大学・南西島弧地震火山観測所)

※学生優秀発表賞（ポスター発表）審査セッションの講演取消